

シ ラ バ ス

北海道大学大学院共通授業科目

授 業 科 目 名	廃棄物学特別講義 (循環型社会を創る)	授業の種類 (時間数)	・講 義 (3 0 時間)
単 位 数	2 単位	開講期等	・第 1 学期 (集中講義) (7月31日(月)～8月3日(木))
対象学年・専攻等	全研究科の修士及び博士課程の学生		
担 当 教 員 名	氏名冠頭の○は、単位認定(成績評価)の責任者 氏 名 所 属 部屋番号 内線電話 e-mail ○松藤 敏彦 工学研究科 A519 6827 matsuto@eng.hokudai.ac.jp 恒川 昌美 工学研究科 6314 吉田 文和 経済学研究科 2782 松田 従三 北方生物圏センター 3848 大沼 進 文学研究科 8829 他		
授 業 の 目 標	法学、経済学、心理学、農学、工学、理学、水産科学などの立場から廃棄物問題及び関連する問題を論じ、我が国の廃棄物問題、資源循環の解決に取り組む上で必要な知識や考え方を修得させる。		
到 達 目 標	廃棄物の循環・適正処分に係わる基本的な法律や経済の仕組みと課題、人々の行動、工学・農学・水産学における技術やシステムについて、初歩的で幅広い知識を習得させる。質問時間を多く設けて理解度を上げる。最後に総合討論及びレポートにより考え方の整理をさせる。		
授 業 計 画	(予定) 1. 循環型社会の取組状況、2. 循環型社会形成に係わる法律、 3. 経済学から見た廃棄物問題、4. 心理学から見た廃棄物問題、 5. 資源循環・適正処分行政から見た課題、 6. 家畜ふん尿・木材の循環的利用、7. 水産における廃棄物問題、 8. グリーンプロダクション・環境配慮設計、9. 廃棄物管理、 10. 資源再生、11. 埋立処分、12. リサイクルと住民 など幅広い講師陣により実施します。		
評 価 方 法	出席回数と、最後の討論を終えた後に提出させるレポート「廃棄物問題解決への処方箋」の評価により、成績をつけます。前者が6割、後者が4割です。		
教科書・参考書等	資 料：講義ごとに配布 参考書：「リサイクル・適正処分のための廃棄物工学の基礎知識」 技報堂出版、2800円＋税 「循環型社会」吉田文和 中央公論新書		
履 修 条 件 等	ありません。できれば上記の本を読んできて下さい。		